

医療用麻薬 廃棄方法推奨例一覧

平成28年4月

長崎県福祉保健部

薬務行政室

目 次

1 麻薬の廃棄手続について

麻薬の廃棄手続について	1
-------------	---

2 医療用麻薬廃棄方法推奨例一覧

(1) 内服薬

アヘン末	2
アヘン散	2
アヘンチンキ	2
アヘン・トコン散(ドーフル散)	2
アヘンアルカロイド塩酸塩	2
モルヒネ塩酸塩水和物	2
モルヒネ塩酸塩錠	2
パシーフカプセル30mg、60mg、120mg	2
オプソ内服液5mg、10mg	2
MS コンチン錠10mg、30mg、60mg	3
ピーガード錠20mg、30mg、60mg、120mg	3
カディアンカプセル20mg、30mg、60mg	4
カディアンスティック粒30mg、60mg、120mg	4
モルペス細粒2%、6%	5
MS ツワイスロンカプセル10mg、30mg、60mg	5
エチルモルヒネ塩酸塩水和物	5
コデインリン酸塩水和物	5
コデインリン酸塩散10%	5
コデインリン酸塩錠	6
ジヒドロコデインリン酸塩	6
ジヒドロコデインリン酸塩散10%	6
オキノーム散0.5%	6
オキノーム散(0.5%)2.5mg、5mg、10mg、20mg(1%)10mg	6
オキシコンチン錠5mg、10mg、20mg、40mg	7
オキシコドン徐放カプセル5mg、10mg、20mg、40mg「テルモ」	7
メテバニール錠2mg	7
ペチジン塩酸塩	7
イーフェンバツカル錠50μg、100μg、200μg、400μg、600μg、800μg	8
アブストラル舌下錠100μg、200μg、400μg	8
メサペイン錠5mg、10mg	9
タペンタ錠25mg、50mg、100mg	9

(2) 注射薬

アヘンアルカロイド塩酸塩注射液(オピアル注射液)	10
アヘンアルカロイド・アトロピン注射液(オピアト注射液)	10
弱アヘンアルカロイド・スコポラミン注射液(弱オピスコ注射液)	10
アヘンアルカロイド・スコポラミン注射液(オピスコ注射液)	10
モルヒネ塩酸塩注射液(塩酸モルヒネ注射液) 10mg、50mg、200mg	10
プレペノン注50mg、100mg シリンジ	11
モルヒネ・アトロピン注射液(モヒアト注射液)	11
複方オキシコドン注射液(複方ヒコデノン注射液)	11
複方オキシコドン・アトロピン注射液(ヒコアト注射液)	11
オキファスト注10mg、50mg	11
ペチジン塩酸塩注射液(塩酸ペチジン注射液)	11
弱ペチロルファン注射液	11
ペチロルファン注射液	11
フェンタニル注射液0.1mg、0.25mg「第一三共」	12
フェンタニル注射液0.1mg、0.25mg、0.5mg「ヤンセン」	12
タラモナール静注	12
アルチバ静注用2mg、5mg	12
ケタラル静注用50mg、200mg、筋注用500mg	13

(3) 外用薬

アンペック坐剤10mg、20mg、30mg	14
コカイン塩酸塩	14
デュロテップパッチ2.5mg、5mg、7.5mg、10mg	14
デュロテップMTパッチ2.1mg、4.2mg、8.4mg、12.6mg、16.8mg	15
フェンタニル3日用テープ2.1mg、4.2mg、8.4mg、12.6mg、16.8mg「HMT」	15
フェンタニル3日用テープ2.1mg、4.2mg、8.4mg、12.6mg、16.8mg「明治」	16
フェンタニル3日用テープ2.1mg、4.2mg、8.4mg、12.6mg、16.8mg「テルモ」	16
フェントステープ1mg、2mg、4mg、6mg、8mg	17
ワンデュロパッチ0.84mg、1.7mg、3.4mg、5mg、6.7mg	17

1 麻薬の廃棄手続について（法第29条・第35条第2項）

麻薬を廃棄する場合は、麻薬の品名、数量及び廃棄の方法について、あらかじめ県知事に届け出る必要があります。ただし、麻薬処方せんにより調剤された麻薬は、廃棄について事前に届け出る必要はありません。

（1）陳旧麻薬等の廃棄

古くなったり、変質、破損等により使用しない麻薬を廃棄しようとするとき、及び誤調剤により処方せん持参者に交付出来なくなった麻薬は、あらかじめ県知事に「麻薬廃棄届」を提出し、県の麻薬関係等職員2名の立会いのもとに廃棄してください。

（2）麻薬処方せんにより調剤された麻薬の廃棄

麻薬処方せんにより調剤された麻薬（誤調剤によって患者に交付出来なくなった麻薬は「調剤された麻薬」ではありません）で、患者の死亡等により遺族等から返納された麻薬は、麻薬小売業者（薬局開設者）自ら、若しくは管理薬剤師が他の従事者の立会いのもとに廃棄してください。廃棄は、焼却、放流等麻薬の回収が困難な方法により行わなければなりません。

また、麻薬小売業者は、廃棄後30日以内に「調剤済麻薬廃棄届」を県知事に提出しなければなりません。更に、麻薬帳簿への記載が必要です。

なお、30日以内であれば、その間の複数の廃棄をまとめて一つの届出書で提出して差し支えありません。

詳しくは、長崎県作成の「麻薬及び向精神薬取扱いの手引き」を参照してください。

医療用麻薬廃棄方法推奨例一覧は、（2）麻薬処方せんにより調剤された麻薬の廃棄の廃棄方法の参考としてもらうために作成しています。

内服薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
日本薬局方 アヘン末 <small>(調剤 変換方)</small>	5g	第一三共 プロファーマ	アヘン末	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 アヘン散 <small>(調剤 変換方)</small>	25g	第一三共 プロファーマ 武田	1g中 アヘン末 0.1g	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 アヘンチンキ <small>(調剤 変換方)</small>	25mL	第一三共 プロファーマ 武田	モルヒネ 1w/v%	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 アヘン・トコン散 (ドーフル散) <small>(調剤 変換方)</small>	25g	第一三共 プロファーマ 武田	1g中 アヘン末 0.1g トコン末 0.1g	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 アヘンアルカロイド塩酸塩 (オピアル) <small>(調剤 変換方)</small>	5g	武田 (レシオピン)	アヘンアルカロ イド塩酸塩	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩水和物 (塩酸モルヒネ) <small>(調剤 変換方)</small>	5g	第一三共 プロファーマ 塩野義 武田	モルヒネ塩酸塩 水和物	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩錠 (塩酸モルヒネ) <small>(調剤 変換方)</small>	PTP 80T ----- 100T	大日本住友	1錠中 モルヒネ塩酸塩 水和物 10mg	粉砕して水とともに下水に放流する。
モルヒネ塩酸塩水和物徐放性カプセル パシーフカプセル30mg <small>(調剤 変換方)</small>	30mg PTP 50cap PTP 100cap	武田	1カプセル中 モルヒネ塩酸塩 水和物 30mg	水やお湯に入れカプセルが溶解したら、顆粒を乳鉢ですり潰して下水に放流する。
モルヒネ塩酸塩水和物徐放性カプセル パシーフカプセル60mg <small>(調剤 変換方)</small>	60mg PTP 50cap PTP 100cap		1カプセル中 モルヒネ塩酸塩 水和物 60mg	
モルヒネ塩酸塩水和物徐放性カプセル パシーフカプセル120mg <small>(調剤 変換方)</small>	120mg PTP 50cap PTP 100cap		1カプセル中 モルヒネ塩酸塩 水和物 120mg	
モルヒネ塩酸塩内服液剤 オプソ内服液 5mg <small>(調剤 変換方)</small>	5mg×20包	大日本住友	1包2.5mL中 モルヒネ塩酸塩 水和物 5mg	水とともに下水へ放流する。
モルヒネ塩酸塩内服液剤 オプソ内服液 10mg <small>(調剤 変換方)</small>	10mg×20包		1包5mL中 モルヒネ塩酸塩 水和物 10mg	

内服薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
モルヒネ硫酸塩徐放錠 MSコンチン錠 10mg (前) (中) (後) (処方)	10mg 50T 100T PTP 100T PTP 200T	塩野義	1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 10mg	熱水中に錠剤を入れ30秒間放置した後、棒状のもので錠剤を潰し攪拌する。 次に、この中に水を入れて冷却し、錠剤の溶解、崩壊を確認したのち、下水に放流する。
モルヒネ硫酸塩徐放錠 MSコンチン錠 30mg (前) (中) (後) (処方)	30mg 50T PTP 100T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 30mg	※MSコンチン錠の場合、熱水（60℃以上）で素錠は溶けるが、コーティング皮膜の方は熱水には溶けず、水に溶ける。 このため、熱水中で一旦コーティング皮膜を棒状のもので壊し、素錠をほどほどに溶解または崩壊させた後、熱水を冷却してコーティング皮膜を溶解し廃棄する手順である。
モルヒネ硫酸塩徐放錠 MSコンチン錠 60mg (前) (中) (後) (処方)	60mg 50T PTP 100T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 60mg	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性製剤 ビーガード錠 20mg (前) (中) (後) (処方)	20mg PTP 14T PTP 50T	田辺三菱製薬工場	1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 20mg	① 錠剤を37℃以上の温水（10mL/1錠）中に入れ、乳棒で2～3分軽く粉砕しながらかき混ぜる。 ② 錠剤溶解後、約5倍量の水を加えて、上澄みを注意深く下水に放流した後、コーティング皮膜を廃棄する。
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性製剤 ビーガード錠 30mg (前) (中) (後) (処方)	30mg PTP 14T PTP 50T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 30mg	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性製剤 ビーガード錠 60mg (前) (中) (後) (処方)	60mg PTP 14T PTP 50T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 60mg	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性製剤 ビーガード錠 120mg (前) (中) (後) (処方)	120mg PTP 14T PTP 50T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 120mg	

内服薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンカプセル20mg (調剤) (調剤) (調剤)	20mg PTP 50cap PTP 100cap	大日本住友	1カプセル中 モルヒネ硫酸塩 水和物 20mg	<p>【大量の場合】 PTPシートからカプセルを取り出し粉砕機にて処理。その後、水とともに下水に放流する。</p> <p>【少量の場合】</p> <p>①カプセル剤を37℃以上の温水(10mL/1cap)中に入れ、崩壊するまで放置する。</p> <p>②内容物の放出が認められたら、カプセルが溶解するまでときどき攪拌する。</p> <p>③カプセルが溶解後、液を除去し、残留物(粒状)に5倍量のエタノール(95%)を加え、5～10分間攪拌する。</p> <p>※エタノールがない場合には、50～60℃の温水でペレットを湿らせて乳鉢粉砕し、最終的に製剤(粒)1gあたり10mLの温水を加えて乳棒で3～5分かき混ぜることにより、ペレットが崩壊し、モルヒネ硫酸塩水和物が溶解する。不溶性の皮膜は18号篩(目開き：850μm)で除去できる。</p> <p>*粒のままでは乳棒で粒がはじき飛ばされる現象が生じるため注意を要する。また、多量の場合も粉砕し難い。</p> <p>④白濁液に50～60℃の温水をエタノール量の4倍量加え、残存した粒が溶解するまで攪拌する。</p> <p>*以上の手順により、カプセル剤は液状となり、液は白濁しているが、モルヒネ硫酸塩水和物は完全溶解している。なお、ゼラチンカプセルの水に対する溶解性は、36℃以下で30分以上要するため、37℃以上の温水を用いる必要がある。消毒用エタノールを用いる場合は、95%の1.5倍量必要。</p> <p>⑤下水に放流する。</p>
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンカプセル30mg (調剤) (調剤) (調剤)	30mg PTP 50cap PTP 100cap		1カプセル中 モルヒネ硫酸塩 水和物 30mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンカプセル60mg (調剤) (調剤) (調剤)	60mg PTP 50cap PTP 100cap		1カプセル中 モルヒネ硫酸塩 水和物 60mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンスティック粒30mg (調剤) (調剤) (調剤)	30mg 50スティック	大日本住友	1スティック中 モルヒネ硫酸塩 水和物 30mg	<p>【大量の場合】スティックから粒を出し粉砕機にて処理。その後、水とともに下水に放流する。</p> <p>【少量の場合】</p> <p>(1)エタノールがある場合</p> <p>①ペレット重量に対して5倍量のエタノール(95%)に、ペレットを添加し、5～10分間攪拌する。</p> <p>②攪拌後の白濁した液に50～60℃の温水をエタノール量の3倍量加え、残存したペレットが溶解するまで攪拌する。</p> <p>*以上の手順により、ペレットは液状となり、液は白濁しているが、モルヒネ硫酸塩水和物は完全溶解している。消毒用エタノールを用いる場合は、95%の1.5倍量必要。</p> <p>(2)エタノールがない場合</p> <p>50～60℃の温水でペレットを湿らせて乳鉢粉砕し、最終的に製剤(粒)1gあたり10mLの温水を加えて乳棒で3～5分かき混ぜることにより、ペレットが崩壊し、モルヒネ硫酸塩水和物が溶解する。不溶性の皮膜は18号篩(目開き：850μm)で除去できる。</p> <p>*粒のままでは乳棒により粒がはじき飛ばされる現象が生じるため注意を要する。また、多量の場合も粉砕し難い。</p> <p>(1)若しくは(2)の処理後、下水に放流する。</p>
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンスティック粒60mg (調剤) (調剤) (調剤)	60mg 50スティック		1スティック中 モルヒネ硫酸塩 水和物 60mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンスティック粒120mg (調剤) (調剤) (調剤)	120mg 50スティック		1スティック中 モルヒネ硫酸塩 水和物 120mg	








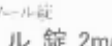


内服薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性顆粒 モルペス細粒2% (特) (特) (変色力)	0.5g 40包	藤本	1包中 モルヒネ硫酸塩水和物 10mg	細粒をすりつぶして水とともに下水に放流する。
	20g		1g中 モルヒネ硫酸塩水和物 20mg	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性顆粒 モルペス細粒6% (特) (特) (変色力)	0.5g 40包		1包中 モルヒネ硫酸塩水和物 30mg	
	20g		1g中 モルヒネ硫酸塩水和物 60mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性カプセル MSツワイスロンカプセル10mg (特) (特) (変色力)	10mg PTP 40cap PTP 100cap	帝國	1カプセル中 モルヒネ硫酸塩水和物 10mg	カプセル剤を水中に入れ、5分程(目安)放置し崩壊させた後、内容物の顆粒の放出が認められたらば、乳鉢ですり潰して、水とともに下水に放流する。
モルヒネ硫酸塩徐放性カプセル MSツワイスロンカプセル30mg (特) (特) (変色力)	30mg PTP 40cap PTP 100cap		1カプセル中 モルヒネ硫酸塩水和物 30mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性カプセル MSツワイスロンカプセル60mg (特) (特) (変色力)	60mg PTP 40cap PTP 100cap		1カプセル中 モルヒネ硫酸塩水和物 60mg	
日本薬局方 エチルモルヒネ硫酸塩水和物 (塩酸エチルモルヒネ) (特) (特) (変色力)	1g	第一三共 プロファーマ	エチルモルヒネ硫酸塩水和物	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 コデインリン酸塩水和物 (リン酸コデイン) (特) (特) (変色力)	5g	第一三共 プロファーマ 塩野義 武田 田辺三菱 製薬工場	コデインリン酸塩水和物	水とともに下水に放流する。
	25g			
日本薬局方 コデインリン酸塩散10% (リン酸コデイン散10%) (特) (特) (変色力)	50g	第一三共 プロファーマ 塩野義 大日本住友 武田 田辺三菱 製薬工場	1g中 コデインリン酸塩水和物 100mg	水とともに下水に放流する。
	100g			

内服薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
日本薬局方 コデインリン酸塩錠 (リン酸コデイン錠)	50T	第一三共 プロファーマ 武田	1錠中 コデインリン酸 塩水和物 20mg	粉砕して水とともに下水に放流する。
	PTP 50T	武田		
	100T	第一三共 プロファーマ 塩野義 大日本住友 武田		
	PTP 100T	武田		
日本薬局方 ジヒドロコデインリン酸塩 (リン酸ジヒドロコデイン)	5g	第一三共 プロファーマ 塩野義 武田 田辺三菱 製薬工場	ジヒドロコデイン リン酸塩	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 ジヒドロコデインリン酸塩散10% (リン酸ジヒドロコデイン散10%)	50g	第一三共 プロファーマ 塩野義 武田	1g中 ジヒドロコデイン リン酸塩 100mg	水とともに下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散0.5%	0.5gSP 30包	塩野義	1包中 オキシコドン塩酸 塩(無水物) 2.5mg	水とともに下水に放流する。
	1gSP 30包		1包中 オキシコドン塩酸 塩(無水物) 5mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 2.5mg (オキノーム散0.5%)	0.5g 30包		1包中 オキシコドン塩酸 塩(無水物) 2.5mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 5mg (オキノーム散0.5%)	1g 30包		1包中 オキシコドン塩酸 塩(無水物) 5mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 10mg (オキノーム散0.5%)	2g 30包		1包中 オキシコドン塩酸 塩(無水物) 10mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 10mg (オキノーム散1%)	1g 30包		1包中 オキシコドン塩酸 塩(無水物) 10mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 20mg (オキノーム散2%)	1g 30包		1包中 オキシコドン塩酸 塩(無水物) 20mg	

内服薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
オキシコドン塩酸塩徐放錠 オキシコドン塩酸塩徐放錠 5mg 	5mg 50T PTP 20T PTP 100T	塩野義	1錠中 オキシコドン塩酸 塩水和物 5.77mg (無水物として 5mgに相当)	1. 焼却する。 又は 2. 熱水中に錠剤を約30秒間放置し、棒状の物で錠剤を細かく潰し攪拌する。 次いで、この中に水を入れて冷却し、錠剤の崩壊を確認した後、下水に放流する。 ※オキシコドン塩酸塩徐放錠の場合、アクリル系の高分子を使用しているため、熱水でも全てが溶解せず複数の比較的大きな塊が残留する。 また冷水添加はコーティング皮膜を溶解させるための処置である。
オキシコドン塩酸塩徐放錠 オキシコドン塩酸塩徐放錠 10mg 	10mg 50T PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸 塩水和物 11.54mg (無水物として 10mgに相当)	
オキシコドン塩酸塩徐放錠 オキシコドン塩酸塩徐放錠 20mg 	20mg 50T PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸 塩水和物 23.07mg (無水物として 20mgに相当)	
オキシコドン塩酸塩徐放錠 オキシコドン塩酸塩徐放錠 40mg 	40mg 50T PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸 塩水和物 46.14mg (無水物として 40mgに相当)	
オキシコドン塩酸塩徐放錠徐放性カプセル オキシコドン徐放カプセル 5mg「テルモ」 	5mg PTP 40cap PTP 100cap	帝國	1カプセル中 オキシコドン塩酸 塩水和物 5.77mg (無水物として 5mgに相当)	カプセル剤を水中に入れ、5分程（目安）放置し崩壊させた後、内容物の顆粒の放出が認められたならば、乳鉢ですり潰して、水とともに下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩徐放錠徐放性カプセル オキシコドン徐放カプセル 10mg「テルモ」 	10mg PTP 40cap PTP 100cap		1カプセル中 オキシコドン塩酸 塩水和物 11.54mg (無水物として 10mgに相当)	
オキシコドン塩酸塩徐放錠徐放性カプセル オキシコドン徐放カプセル 20mg「テルモ」 	20mg PTP 40cap PTP 100cap		1カプセル中 オキシコドン塩酸 塩水和物 23.07mg (無水物として 20mgに相当)	
オキシコドン塩酸塩徐放錠徐放性カプセル オキシコドン徐放カプセル 40mg「テルモ」 	40mg PTP 40cap PTP 100cap		1カプセル中 オキシコドン塩酸 塩水和物 46.14mg (無水物として 40mgに相当)	
オキシメタニール錠 メタニール錠 2mg 	100T	第一三共 プロファーマ	1錠中 オキシメタニール 2mg	粉砕して水とともに下水に放流する。
ペチジン塩酸塩 (塩酸ペチジン) 	1g	田辺三菱 製薬工場 (オピオイド系)	ペチジン塩酸塩	水とともに下水に放流する。

内服薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
フェンタニルクエン酸塩 口腔粘膜炎吸収剤 イーフェンパッカル錠50μg ⓈⓂⓂ 変処方	50μg 20T	帝 國	1錠中 フェンタニルク エン酸塩 78.55μg (フェンタニル として50μg)	水で錠剤を溶解させた後、下水に放流する。 なお、廃棄する際には粉砕などの処理は行わないこと。 ※イーフェンパッカル錠は、発泡しながら溶解する。
フェンタニルクエン酸塩 口腔粘膜炎吸収剤 イーフェンパッカル錠100μg ⓈⓂⓂ 変処方	100μg 20T		1錠中 フェンタニルク エン酸塩 157.1μg (フェンタニル として100μg)	
フェンタニルクエン酸塩 口腔粘膜炎吸収剤 イーフェンパッカル錠200μg ⓈⓂⓂ 変処方	200μg 20T		1錠中 フェンタニルク エン酸塩 314.2μg (フェンタニル として200μg)	
フェンタニルクエン酸塩 口腔粘膜炎吸収剤 イーフェンパッカル錠400μg ⓈⓂⓂ 変処方	400μg 20T		1錠中 フェンタニルク エン酸塩 628.4μg (フェンタニル として400μg)	
フェンタニルクエン酸塩 口腔粘膜炎吸収剤 イーフェンパッカル錠600μg ⓈⓂⓂ 変処方	600μg 20T		1錠中 フェンタニルク エン酸塩 942.7μg (フェンタニル として600μg)	
フェンタニルクエン酸塩 口腔粘膜炎吸収剤 イーフェンパッカル錠800μg ⓈⓂⓂ 変処方	800μg 20T		1錠中 フェンタニルク エン酸塩 1256.9μg (フェンタニル として800μg)	
フェンタニルクエン酸塩舌下錠 アブストラル舌下錠100μg ⓈⓂⓂ 変処方	100μg×40T	協和発酵 キリン	1錠中 フェンタニルク エン酸塩 157.1μg (フェンタニル として100μg)	水に溶解後、下水に放流する。
フェンタニルクエン酸塩舌下錠 アブストラル舌下錠200μg ⓈⓂⓂ 変処方	200μg×40T		1錠中 フェンタニルク エン酸塩 314.2μg (フェンタニル として200μg)	
フェンタニルクエン酸塩舌下錠 アブストラル舌下錠400μg ⓈⓂⓂ 変処方	400μg×40T		1錠中 フェンタニルク エン酸塩 628.4μg (フェンタニル として400μg)	

内服薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
メサドン塩酸塩錠 メサペイン錠 5mg 	5mg PTP 40T PTP 100T	帝國	1錠中 メサドン塩酸塩 5mg	水で錠剤を溶解・崩壊させたのち下水に放流する。
メサドン塩酸塩錠 メサペイン錠 10mg 	10mg PTP 40T PTP 100T		1錠中 メサドン塩酸塩 10mg	
特設性麻痺疼痛治療剤 タペンタ錠 25mg 	25mg PTP 40T	ヤンセン ファーマ	1錠中 タペンタドール塩 酸塩 29.12mg (タペンタドールとして 25mg)含有	本剤の医療機関等における廃棄に当たっては、下記の事項を参考にして、①又は②の方法で確実に廃棄してください。 ① 錠剤を焼却してください。 ② 粘着力の強いガムテープなどで錠剤を包み、錠剤が見えない状態にして、通常の医薬品と同様に廃棄してください。 〔注意〕 ■ TRF製剤(改変防止製剤)のため、水性溶媒中(水、エタノール、酸性水溶液など)では粘性ゲルとなり、溶解による廃棄は困難です。 ■ 破砕は困難なため、ミキサーを使用した廃棄は行わないでください(刃を傷めることがあります)。
特設性麻痺疼痛治療剤 タペンタ錠 50mg 	50mg PTP 40T		1錠中 タペンタドール塩 酸塩 58.24mg (タペンタドールとして 50mg)含有	
特設性麻痺疼痛治療剤 タペンタ錠 100mg 	100mg PTP 40T		1錠中 タペンタドール塩 酸塩 116.48mg (タペンタドールとして 100mg)含有	

注射薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
日本薬局方 アヘンアルカロイド塩酸塩注射液 (オビアル注射液)   	1mL×10A	第一三共 プロファーマ 武田 (オビアル注射液) 田辺三菱 製薬工場	1mL中 アヘンアルカロ イド塩酸塩 20mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 アヘンアルカロイド・ アトロピン注射液 (オビアト注射液)   	1mL×10A	第一三共 プロファーマ 武田 (レシアト) 田辺三菱 製薬工場	1mL中 アヘンアルカロ イド塩酸塩 20mg アトロピン硫酸 塩水和物 0.3mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 弱アヘンアルカロイド・ スコポラミン注射液 (弱オビスコ注射液)   	1mL×10A	第一三共 プロファーマ 武田 (弱オビスコ注) 田辺三菱 製薬工場	1mL中 アヘンアルカロ イド塩酸塩 20mg スコポラミン臭化 水素酸塩水和物 0.3mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 アヘンアルカロイド・ スコポラミン注射液 (オビスコ注射液)   	1mL×10A	第一三共 プロファーマ 武田 (オビスコ注) 田辺三菱 製薬工場	1mL中 アヘンアルカロ イド塩酸塩 40mg スコポラミン臭化 水素酸塩水和物 0.6mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩注射液10mg (塩酸モルヒネ注射液 10mg)   	1mL×10A	第一三共 プロファーマ 塩野義 大日本住友 (アムベック注10mg) (イビ 50mg)	1mL中 モルヒネ塩酸塩 水和物 10mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩注射液50mg (塩酸モルヒネ注射液 50mg)   	5mL×5A	武田 田辺三菱 製薬工場	5mL中 モルヒネ塩酸塩 水和物 50mg	
	5mL×10A	武田		
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩注射液200mg (塩酸モルヒネ注射液 200mg)   	5mL×1A	塩野義 田辺三菱 製薬工場		
	5mL×5A	第一三共 プロファーマ 塩野義 大日本住友 (アムベック注200mg) 武田 田辺三菱 製薬工場	5mL中 モルヒネ塩酸塩 水和物 200mg	
	5mL×10A	田辺三菱 製薬工場		

注射薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
モルヒネ塩酸塩注射液 プレペノン注50mgシリンジ (調剤) (調剤) (製剤)	5mL×5本	テルモ	5mL中 モルヒネ塩酸塩水和物 50mg	プランジャー(押し子)を完全に押し切って、シリンジ内の残液を下水に放流する。
モルヒネ塩酸塩注射液 プレペノン注100mgシリンジ (調剤) (調剤) (製剤)	10mL×5本		10mL中 モルヒネ塩酸塩水和物 100mg	
日本薬局方 モルヒネ・アトロピン注射液 (モヒアト注射液) (調剤) (調剤) (製剤)	1mL×10A	第一三共 プロファーマ 武田 田辺三菱 製薬工場	1mL中 モルヒネ塩酸塩水和物 10mg アトロピン硫酸塩水和物 0.3mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 複方オキシコドン注射液 (複方ヒコデノン注射液) (調剤) (調剤) (製剤)	1mL×10A	武田 (レピナル社)	1mL中 オキシコドン塩酸塩水和物 8mg ヒドロコタルニン塩酸塩水和物 2mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 複方オキシコドン・アトロピン注射液 (ヒコアト注射液) (調剤) (調剤) (製剤)	1mL×10A	武田 (レピナル社) ・アトロピン社)	1mL中 オキシコドン塩酸塩水和物 8mg ヒドロコタルニン塩酸塩水和物 2mg アトロピン硫酸塩水和物 0.3mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩水和物注射液 オキファスト注 10mg (調剤) (調剤) (製剤)	1mL×10A	塩野義	1mL中 オキシコドン塩酸塩水和物 11.54mg (無水物として 10mgに相当)	アンプルをカットして注射液を下水に放流する
オキシコドン塩酸塩水和物注射液 オキファスト注 50mg (調剤) (調剤) (製剤)	5mL×5A		1mL中 オキシコドン塩酸塩水和物 57.68mg (無水物として 50mgに相当)	
日本薬局方 ベチジン塩酸塩注射液 (塩酸ベチジン注射液) (調剤) (製剤)	35mg 1mL×10A 50mg 1mL×10A	武田 田辺三菱 製薬工場 (オピスタン社)	1mL中 ベチジン塩酸塩 35mg 1mL中 ベチジン塩酸塩 50mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
弱ベチロルファン注射液 (調剤) (製剤)	1mL×10A	武田	1mL中 ベチジン塩酸塩 35mg レバロルファン酒石酸塩 0.4375mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
ベチロルファン注射液 (調剤) (製剤)	1mL×10A	武田	1mL中 ベチジン塩酸塩 50mg レバロルファン酒石酸塩 0.625mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。

注射薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.1mg 「第一三共」 (調) (特) (要処方)	2mL×10A	第一三共 プロファーマ	2mL中 フェンタニルクエン酸塩 0.157mg (フェンタニルとして0.1mg)	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.25mg 「第一三共」 (調) (特) (要処方)	5mL×5A		5mL中 フェンタニルクエン酸塩 0.3925mg (フェンタニルとして0.25mg)	
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.1mg 「ヤンセン」 (調) (特) (要処方)	2mL×10A	ヤンセン ファーマ	2mL中 フェンタニルクエン酸塩 0.157mg (フェンタニルとして0.1mg)	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.25mg 「ヤンセン」 (調) (特) (要処方)	5mL×5A		5mL中 フェンタニルクエン酸塩 0.3925mg (フェンタニルとして0.25mg)	
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.5mg 「ヤンセン」 (調) (特) (要処方)	10mL×5A		10mL中 フェンタニルクエン酸塩 0.785mg (フェンタニルとして0.5mg)	
ノイロレプトアナログシリア麻酔剤 タラモナル 静注 (調) (特) (要処方)	2mL×10A	第一三共 プロファーマ	1mL中 フェンタニルクエン酸塩 0.0785mg (フェンタニルとして0.05mg) ドロベリドール 2.5mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
全身麻酔用鎮痛剤 アルチバ 静注用 2mg (調) (特) (要処方)	2mg×5V	ヤンセン ファーマ	1バイアル中 レミフェンタニル塩酸塩 2.2mg (レミフェンタニルとして2mg)	・バイアル内に残った注射液は注射針で抜き取り、下水へ放流する。 ・施用器具（シリンジなど）内に残った注射液は、下水に放流する。
全身麻酔用鎮痛剤 アルチバ 静注用 5mg (調) (特) (要処方)	5mg×5V		1バイアル中 レミフェンタニル塩酸塩 5.5mg (レミフェンタニルとして5mg)	

注射薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
注射用全身麻酔剤 ケタラール 静注用 50mg (特) (保) (後地方)	5mL×5A	第一三共 プロファーマ	1 アンプル中 ケタミン塩酸塩 57.7mg/5mL (ケタミンとして 50mg/5mL)	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
注射用全身麻酔剤 ケタラール 静注用 200mg (特) (保) (後地方)	20mL×1V 20mL×10V		1 アンプル中 ケタミン塩酸塩 230.7mg/20mL (ケタミンとして 200mg/20mL)	<ul style="list-style-type: none"> バイアル内に残った注射液は注射針で抜き取り、下水へ放流する。
注射用全身麻酔剤 ケタラール 筋注用 500mg (特) (保) (後地方)	10mL×1V 10mL×10V		1 アンプル中 ケタミン塩酸塩 576.7mg/10mL (ケタミンとして 500mg/10mL)	<ul style="list-style-type: none"> 施用器具（シリンジなど）内に残った注射液は、下水に放流する

外用薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
モルヒネ塩酸塩坐剤 アンベック坐剤 10mg (劇) (特) (要処方)	10mg 50個	大日本住友	1個中 モルヒネ塩酸塩 水和物 10mg	目安：アンベック坐剤1個＋温水量100mL以上＋ 家庭用液体台所洗剤1mL/温水100mL 実例：アンベック坐剤20mg5個を50～60℃の温水 約500mLに入れ、これに家庭用液体台所洗 剤約3mLを加えて、十分かき混ぜると坐剤 は乳化状態になり、流しに廃棄することが できる。
モルヒネ塩酸塩坐剤 アンベック坐剤 20mg (劇) (特) (要処方)	20mg 50個		1個中 モルヒネ塩酸塩 水和物 20mg	
モルヒネ塩酸塩坐剤 アンベック坐剤 30mg (劇) (特) (要処方)	30mg 30個		1個中 モルヒネ塩酸塩 水和物 30mg	
日本薬局方 コカイン塩酸塩 (塩酸コカイン) (劇) (特) (要処方)	5g	塩野義 武田	コカイン塩酸塩	水とともに下水に放流する。
経皮吸収型 特製性疼痛治療剤 デュロテップパッチ 2.5mg (劇) (特) (要処方)	2.5mg×5枚	ヤンセン ファーマ	1枚中 フェンタニル 2.5mg	①未使用製剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含 む) ・パッチを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ゴム手袋を必ず着用し、 ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折り にした後、ハサミを用いて切れ目を入れるな どし、内容物(ゲル)を放流の上、パッチ本 体は通常の医薬品と同様に廃棄する。 *シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 *万が一、内容物(ゲル)が皮膚等に付着した 場合には、その部分を流水で十分に洗い流す。 なお、その時には、石けん、アルコール、ロー ション等は使用しない。 *院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう 患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄 する。
経皮吸収型 特製性疼痛治療剤 デュロテップパッチ 5mg (劇) (特) (要処方)	5mg×5枚		1枚中 フェンタニル 5mg	
経皮吸収型 特製性疼痛治療剤 デュロテップパッチ 7.5mg (劇) (特) (要処方)	7.5mg×5枚		1枚中 フェンタニル 7.5mg	
経皮吸収型 特製性疼痛治療剤 デュロテップパッチ 10mg (劇) (特) (要処方)	10mg×5枚		1枚中 フェンタニル 10mg	
				②使用済み製剤の廃棄 (施用途中で剥離した場合や途中で施用途を中止 した場合も含む) ・パッチの粘着面を内側にして貼り合せた後、 通常の医薬品と同様に廃棄する。 *シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。





























外用薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ2.1mg 	2.1mg×5枚	ヤンセン ファーマ	1枚中 フェンタニル 2.1mg	<p>①未使用製剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パッチを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ・*シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ・*院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 ・なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 <p>②使用済み製剤の廃棄 (施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パッチの粘着面を内側にして貼り合せた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ・*シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ4.2mg 	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル 4.2mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ8.4mg 	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.4mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ12.6mg 	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル 12.6mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ16.8mg 	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル 16.8mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 2.1mg「HMT」 	2.1mg×5枚	久光	1枚中 フェンタニル 2.1mg	<p>①未使用製剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ・*シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ・*院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 ・なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 <p>②使用済み製剤の廃棄 (施用途中で剥離した場合、途中で施用を中止した場合、貼付直後、上手く貼付できず剥がれた場合も含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ・*シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 4.2mg「HMT」 	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル 4.2mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 8.4mg「HMT」 	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.4mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 12.6mg「HMT」 	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル 12.6mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 16.8mg「HMT」 	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル 16.8mg	

外用薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 2.1mg「明治」 	2.1mg×5枚	祐徳	1枚中 フェンタニル 2.1mg	①未使用剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む) ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 *シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 *院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 4.2mg「明治」 	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル 4.2mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 8.4mg「明治」 	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.4mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 12.6mg「明治」 	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル 12.6mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 16.8mg「明治」 	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル 16.8mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 2.1mg「テルモ」 	2.1mg×5枚	帝國	1枚中 フェンタニル 2.1mg	①未使用剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む) ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 *シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 *院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 4.2mg「テルモ」 	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル 4.2mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 8.4mg「テルモ」 	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.4mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 12.6mg「テルモ」 	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル 12.6mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 16.8mg「テルモ」 	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル 16.8mg	

外用薬

品名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 1mg   	1mg×7枚	久光	1枚中 フェンタニルクエン酸塩 1mg (フェンタニルとして 0.64mg)	<p>①未使用剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 <p>*シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 *院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。</p> <p>②使用済み剤の廃棄 (施用途中で剥離した場合、途中で施用を中止した場合、貼付直後、上手く貼付できず剥がれた場合も含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 <p>*シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。</p>
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 2mg   	2mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩 2mg (フェンタニルとして 1.27mg)	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 4mg   	4mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩 4mg (フェンタニルとして 2.55mg)	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 6mg   	6mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩 6mg (フェンタニルとして 3.82mg)	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 8mg   	8mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩 8mg (フェンタニルとして 5.09mg)	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 0.84mg   	0.84mg×7枚	ヤンセン ファーマ	1枚中 フェンタニル 0.84mg	<p>①未使用剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パッチを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 <p>*シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 *院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。</p> <p>②使用済み剤の廃棄 (施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パッチの粘着面を内側にして貼り合せた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 <p>*シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。</p>
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 1.7mg   	1.7mg×7枚		1枚中 フェンタニル 1.7mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 3.4mg   	3.4mg×7枚		1枚中 フェンタニル 3.4mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 5mg   	5mg×7枚		1枚中 フェンタニル 5mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 6.7mg   	6.7mg×7枚		1枚中 フェンタニル 6.7mg	